

春の叙勲を受章

春の叙勲を三名の方が受章されました。瑞宝双光章を秋山好古さん（高光）宮本忠治さん（いちば）が旭日単光章を三石博美さん（西浦杏）が受章されました。三名の方は、長年にわたり地域社会の振興、向上発展に献身的な努力をされその功績を称えられ受章されました。



三石 博美さん



宮本 忠治さん



秋山 好古さん

神石高原町公衆衛生推進協議会 設立総会開催

6月17日（金）、三和公民館で神石高原町公衆衛生推進協議会の設立総会が開催されました。各自治振興会から選出された衛生委員で構成されるこの委員会は、町内の公衆衛生の推進を図ることを目的とする組織です。

役員を選出し、平成17年度の事業計画・予算が協議されました。早速、「健康感謝の日」を記念して実施される健康感謝募金（1世帯当たり1口100円以上）の協力依頼がされました。

選出された役員は次の方々です。

会長 久吉 岩男（小畠自治振興会）
副会長 小坂圭一郎（有木自治振興会）
副会長 川上 忠志（西油木自治振興会）
副会長 林 清二（高光自治振興会）
監事 小森 勇（高蓋自治振興会）
監事 寄定 秀幸（仙養東自治振興会）

『1年間よろしくお願いします。』



神石高原町知的障害者 家族の会設立総会

6月14日（火）保健福祉センターで、神石高原町知的障害者家族の会設立総会が開催されました。

いちごクラブ、手をつけなぐ油木の会、たんぽぽの会などそれぞれで活動をされていましたが、合併を機に町内で1つの新組織を設立されました。

今後は、積極的に学習会や交流会を含めた行事を予定し、多くの会員が集えるよう話し合われました。

総会終了後、記念講演として福山六万学園の西山統括園長から「私もあなたも地域で育ち、支えあうために」をテーマで、お話をいただきました。

お問い合わせ先

保健福祉センター ☎ 9-3366

す。
支援
をよろしくお願いしま
す。

六月二十九日（水）
神石高原町観光協会が
発足しました。旧町村
時代活動していた四つ
の観光協会を一つにまと
め、「二〇〇〇%高原
リゾート宣言 神石高
原町」を全国へPRし
ていきます。
町民の皆様のご支援
をよろしくお願いしま
す。

神石高原町観光協会
が設立されました。



平成十五年度
から建設してお
りました最終処
分場「グリーン
センター陽光」
が有不自治振興
会湯屋地内に完
成しました。町
内のごみ処理ル
ートが確立され
ました。



グリーンセンター陽光
が完成しました。
ひかり

備前焼作家三名が ゆき作業所に寄附



五月三十一日（火）、油木地区にある通所授産施設「ゆき作業所」に、仙養ヶ原ふれあいの里に窯を持たれている陶芸家、木村憲次さん、柴岡正さん、森泰司さんの三名が、十萬円を寄附されました。

この寄付金は、四月・五月に仙養ヶ原で行われたイベントで販売された売上金で、地域への恩返しとして、平成十四年から続けています。

平成17年度神石高原町グラウンド・ゴルフ大会

6月26日（日）、仙養ヶ原草原広場で、平成17年度神石高原町グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

町内から90人の代表選手が参加し、起伏に富んだコースをプレーしました。

神石高原町体育協会が主催するはじめての大会でした。当日はドライビング・コンテストやニアピン・コンテストなどもおこなわれ、参 加した選手は親睦を深めることができました。



【大会結果】

○団体戦の部

優 勝	豊松山なみ
284 打	（豊松）
準優勝	豊松スイセン
297 打	（豊松）

○個人戦・男子の部

優 勝	寺田 光明
37 打	（神石）
準優勝	油野木幸男
37 打	（豊松）

○個人戦・女子の部

優 勝	摺川美保枝
45 打	（神石）
準優勝	瀬尾 孝子
47 打	（三和）

体育指導委員が ニュース・スポーツ講習

六月八日（水）、体育指導委員が、今秋に予定の「ニュースポーツ講習会」向け、インドア・ペタンクとミニテニスの講習を行いました。

体育指導委員は、次の十六人です。



インドア・ペタンク

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副会長	会 長	
瀬 尾 幸 江	山 下 祥 二	上 原 行	大 埼 照 明	大 倉 和 登	油 野 和 春	笠 木 春 夫	福 本 春 恵	田 邊 孝 章	古 森 祐 治	賀 井 真 司	赤 木 尚 宏	牧 野 博 士	横 木 康 子	中 岡 康 典	秋 山 軍 次
高 益	上 井 大 矢	井 田 大 矢	上 豊 松	笠 尾	笠 尾	古 川	高 光	草 木	仙 養 東	新 坂	西 油 木	い ち ば	父 木 野	牧	